

〈発行〉西部地域住民自治協議会

〈発行責任者〉小島 初男

〈事務局〉西部市民サービスセンター内
地域活動室 電話 828-4217

「ウェスターまつり」開催



去る9月26日から28日までの3日間、西部市民サービスセンターに於いて「第6回ウェスターまつり」が開催されました。初日にはオープニングセレモニーが行われ、福井センター長のあいさつ、テープカットの後開場になりました。2・3階の作品展示会場は、各サークルや団体の作品が所狭しと多数陳列され、3日間大勢の来場者の興味と関心を引いていました。27日には文化講演会が開催され、能代市出身の放送作家、元祖爆笑王氏が「テレビ番組に学ぶコミュニケーション術」と題して講演しました。最終日は毎回人気の芸能発表会が行われ、28のサークルや団体の出演者が日頃の稽古や練習の成果を発表する舞台姿に、会場に詰め掛けた大勢の観客が盛んに拍手を送っていました。また、この他にも喫茶軽食コーナー、縁日コーナー、チャリティーバザーなどのイベントもあり、大賑わいを見せた3日間でした。



3F 作品展示会場



3F 作品展示会場



菜の花の会



編物サークル



西部写真囲戸端会

ウェスターまつり文化講演会

9.27
土

- 演題：「テレビ番組に学ぶコミュニケーション術」
- 講師：元祖爆笑王氏（放送作家）



9月27日（土）午後3時30分から多目的ホールに於いて、元祖爆笑王氏の文化講演会が開催されました。司会者の紹介の後、氏は放送作家になった動機や、現在の仕事の内容をユーモアも交えてテンポ良く話されていました。そして、人が喋る、話しをすることの大切さを自身の体験をもとに述べられ、会話を弾ませるコツなどを紹介し、来場者の関心を引いていました。また、質問にもユニークで含蓄のある解答をして、会場の笑いを誘うなど、大いに盛り上がった講演会になりました。



〈プロフィール〉

本名：高橋裕幸 1964年能代市生まれ
日大芸術学部卒業後、主にラジオ番組の構成を手掛ける。その後、テレビのバラエティ番組の構成を多数担当。2013年には男鹿市の観光大使、秋田県PRメディアプロデューサーとして秋田の活性化にも努めている。

ウェスターまつり芸能発表会

9.28
日

9月28日（日）は700人近い観客のもと、28に及ぶサークルや団体の芸能発表会が開催されました。各々が日頃の練習や稽古の成果を存分に発揮した器楽演奏、コーラス、民謡や踊りなどに、観客からは盛大な拍手が送られていました。来場された皆さんは、素晴らしい芸能発表に心から楽しまれた様子でした。



NPO 法人スポーツクラブあきた「Star Angeles」／チアダンス



浜田さくら会／踊り



尺八サークル竹遊会／尺八



ストレッチダンベル体操／体操



秋西民謡同好会／民謡



菊美会／女踊り

活動サークル訪問シリーズ

vol.31 秋田市西部卓球愛好会



代表 近藤 晴美

当愛好会は、昭和56年に秋田市内各地域の卓球クラブで構成される秋田市卓球クラブ連合会が主催する卓球大会への参加、そして会員相互の親睦と交流を図ることを目的に設立され、今年で33年目を迎えました。

現在の登録メンバーは30名を超えておりますが、練習日ごとに参加している人はその半数程度です。

主な活動は、やはりこの連合会（現在市内17クラブで構成）が開催する年5回の大会への参加です。そしてこの大会での入賞を目指し、毎週火曜日午後6時からウェスターで練習に励んでおります。会員は各々の目標に向けて、日々自身のレベルアップを目指し練習に励んでいる人、健康のために楽しく体を動かしている人、そしてここ数年前から全国的に生涯スポーツとして中高年齢者の間で参加者が急増している、ラージボール卓球に積極的に打ち込んでいる人など、それぞれ和気あいあいに活動しています。

皆さんもいつしよにピンポンやってみませんか～。

vol.32 ハイ・クリア（バドミントン）



代表 一関 敏伸

バドミントンを日本語では「羽球」と言いますが、ご存知でしたか。当サークルは主に新屋地域に居住し、日中勤務している人達が集まり、1990年にサークル登録して24年になります。

サークル名の「ハイ・クリア」はバドミントンの基本の打法の一つで、背筋と腹筋、フットワークで相手のコート奥まで打球することですが、これがなかなか容易ではなく、年齢や体力が気になってきています。

生涯スポーツの一環として、健康の維持・増進と会員相互の親睦を深めることを目的としています。

第1・2・3・4土曜日 午後7時から2時間、基本練習とダブルスのゲームに、大きな声を出して汗を流しています。ストレスの発散には最高です。

春、秋の秋田市のクラブ対抗の大会にも参加しております。また、年数回親睦会を行い意見交換し、親睦を深めています。バドミントンに興味があり、体力に自信のある方、シャトルを打ってみませんか。

第4回地域間・世代間交流事業

「おらほの町自慢」



平成26年11月16日（日）午後1時から、西部地域住民自治協議会主催の地域間・世代間交流事業「おらほの町自慢」がウェスター1階多目的ホールに於いて、2年振りに開催されました。4回目を迎えたこのイベントには新屋、新屋勝平、浜田、豊岩、下浜の各地域から、芸達者な出演者が、伝統芸能や踊り、唄など20の演目を披露して、大勢の観客を魅了し、盛大に拍手喝采を浴びていました。



新屋地区／栗田祝い太鼓



浜田地区／フラダンス



豊岩地区／はればれ音頭



新屋勝平地区／松美ガ丘音頭



下浜地区／創作太鼓

第4回地域間・世代間交流事業「おらほの町自慢」を開催して

西部地域住民自治協議会会長 小島 初男

新屋、新屋勝平、浜田、豊岩、下浜地区の住民間、世代間の交流と親睦を図ることを目的としたこの事業も4回目を迎えた。天候にも恵まれ、300人以上の観客を集め、5地区の9団体が出演し交流を深めた。新屋からは今回はじめて栗田養護学校の「栗田祝い太鼓」と梅若一行による新屋小唄、新屋音頭など、浜田からは「浜田音頭、日本舞踊、フラダンス」など。豊岩から「豊岩円満音頭」など。新屋勝平は「琴と尺八の調べ」、今年復活された「松美ガ丘音頭」が幼稚園児からお年寄りまで30人で披露された。下浜からは羽川剣ばやし保存会による「下浜太鼓」が演奏された。小学生から50代までの25人のメンバーによる創作太鼓は一曲10分におよぶ長曲も披露され、迫力満点の演奏は観客を魅了した。

出演された皆様、会場においでの皆様、本当にありがとうございました。

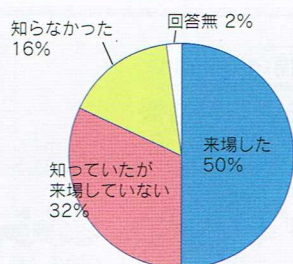
施設利用についてのアンケート結果（第2回）

西部地域住民自治協議会では、ウェスターの施設利用に関して、今年3月から5月にかけて皆様にアンケートをお願いしたところ、212名の方から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

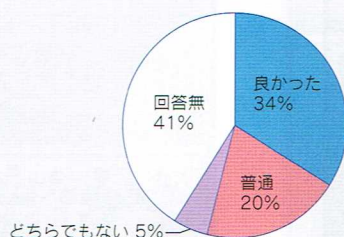
前号に引き続いて、今回は毎年行われている各事業の利用状況についてご報告いたします。

当協議会では、今後とも利用満足度向上に努めてまいりますので、引き続き、ご利用の皆様のご協力をお願いいたします。

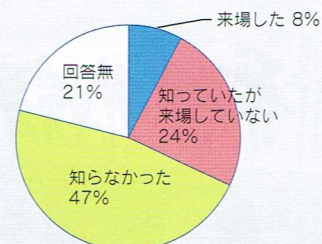
問9. ウェスターまつりについて



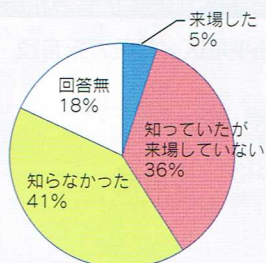
問10. ウェスターまつりの内容



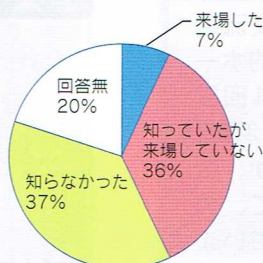
問11. ファミリーコンサートについて



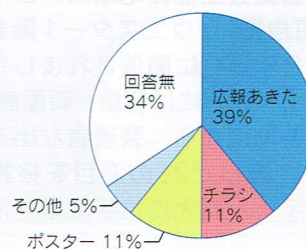
問12. 7月の文化講演会について



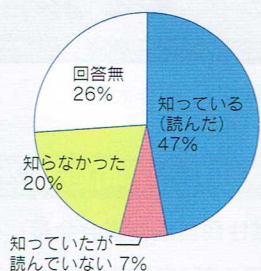
問13. 1月の文化講演会について



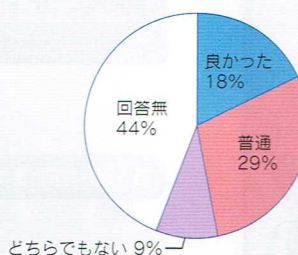
問14. 自主事業の広報について



問15. ウェスターだよりについて



問16. ウェスターだよりの内容



お知らせコーナー

◎文化講演会のご案内

- 日時／平成27年1月17日(土)(13時30分～)
- 会場／ウェスター3F 大ホール
- 演題／古代「白谷」は新屋か、などをめぐる周囲諸事の考察
- 講師／県立博物館名誉館長 新野 直吉 氏
- ※申込不要・聴講無料

◎地域活動室から

平成26年12月29日(月)から平成27年1月3日(土)まで

年末年始休暇のため、ウェスターの施設の貸出し業務はお休みさせていただきます。

西部地域サークル 連絡協議会移動研修会

平成26年11月10日(火)、恒例となった移動研修会が「内陸線の旅」を楽しむという主旨で行われました。当初は10月14日に実施する予定でしたが、台風の接近が予想され延期されたものです。角館駅から内陸線に乗り込んだ70名の参加者は、女性乗務員の説明に傾いたり、景色を楽しんだり、仲間との会話が盛り上がり、阿仁前田駅まで楽しい時間を過ごしました。クウンス森吉で昼食を取り、その後バスで帰路につき、予定通り午後4時ウェスターに到着しました。参加した皆さんは、とても満足した様子でした。

